

2011年11月17日

報道関係各位

山万株式会社

ユーカリが丘ニュータウン

平成23年度住宅金融支援機構理事長感謝状を贈呈されました

ユーカリが丘を開発する山万株式会社(東京都中央区日本橋小網町6-1 代表取締役社長:嶋田 哲夫)が、独立行政法人住宅金融支援機構より「平成23年度 住宅金融支援機構理事長感謝状」を贈呈されましたので、お知らせいたします。

「住宅金融支援機構理事長感謝状」は、良好な住環境の整備に寄与した団体等に対し、機構としての謝意・敬意を表すとともに、良質な住宅供給及びまちづくりの啓発を促進することを目的として実施されているものです。今回、ユーカリが丘は、1971年の開発開始以来のテーマである「自然と都市機能が調和した21世紀の新環境都市」をテーマとした各種取り組みとして、以下の点について評価を受けたものです。

○「自然との調和に配慮した建設計画」

…旧来の自然を残したユーカリが丘中央部の「井野の森」や環境共生をテーマとした親水公園「宮の杜公園」の整備等。

○「子育て支援」

…山万グループで運営する総合子育て支援施設「ユーカリが丘・ユー！キッズ」や園庭付駅前認可保育所「ハローキッズ」の整備等

○「環境と共生する団地の供給・運営」

…山万の供給する全棟スマートハウス導入の一戸建分譲「ユーカリが丘 ビューガーデン」や環境配慮型ファミリーマンション「ビオウイング・ユーカリが丘」等の供給

●上記3点による「人・街・自然の共生というまちづくりの実現」

山万では、今後も「自然と都市機能の共生」「安全・安心と健康・福祉の街づくり」「未来の見える街 ユーカリが丘」をテーマとし、お住まいになられる住民の皆さま、関係行政、大学等各種教育機関、街づくり企業山万の4者が連携し、永く続いてゆく豊かなまちづくりに取り組んでまいります。

以上



■ユーカリが丘ニュータウン全景（赤点線で囲まれた部分 奥に見えるのは印旛沼）



■表彰状

【ユーカリが丘ニュータウン概要】

1971年に開発が開始された、千葉県佐倉市に立地する開発面積245ha（計画総人口30,000人）のニュータウンで、山万株式会社が開発を手掛けています。「自然と都市機能が調和した21世紀の新環境都市」をテーマに、京成本線ユーカリが丘駅周辺の住宅・商業一体の超高層立体開発と、新交通システム「山万ユーカリが丘線」の各駅徒歩10分圏内に展開される一戸建平面開発を行っています。

本件に関するお問合せ先

千葉県佐倉市南ユーカリが丘1-1 スカイプラザ・ステーションタワー3階

山万株式会社 街づくり推進室 黒川・木戸

043-487-6381 <http://town.yukariigaoka.jp>